



《2024年版》  
Yahoo検索広告コンバージョンタグ設置手順

この資料でできること

本資料の手順通りに作業をすれば初心者でもYahoo検索広告のコンバージョン設定が完了できます。

設定の流れ

## 1 コンバージョンを作成する

「資料請求完了」や「購入完了」などの計測したいコンバージョン毎に作成していきます。

## 2 タグを取得・設置する

タグのWebサイトへの設置方法は大きく分けて2つあります。

1. Webサイトへ直接設置する

2. タグマネージャーで設置する

※本資料では最もメジャーなタグ管理ツールである「Googleタグマネージャー」の設定方法を解説します。

※Googleタグマネージャー (Google Tag Manager, GTM) は、ウェブサイトやアプリにおける様々なタグをコード編集なしで一元管理できる無料ツールです。GTMを利用することで、タグの追加や更新、管理を簡単に行うことができます。



# ① コンバージョンを作成する

# 新しいコンバージョンアクションを作成する

1

広告管理画面右上の「ツール」をクリック

2

ライブラリーの「コンバージョン測定」をクリック



3

左上の「+コンバージョン設定を作成」をクリック



# ／ コンバージョン設定を作成する

# 4

## < コンバージョン設定を作成する

コンバージョン名 ? 必須  5/100

コンバージョン種別 ? 必須  ウェブページ  
 アプリ  
 電話発信  
 インポート

コンバージョン測定の目的 ? 必須

計測期間 ? 必須  日

計測方法 ? 必須  毎回  
 初回のみ

自動入札への利用 ? 必須  する  
 しない

1コンバージョンあたりの ?  
価値

「購入」、「資料請求」など任意のコンバージョン名を入力

該当するコンバージョン種別を選択

1. ウェブページ  
広告を経由して、サイトを訪問したユーザーのコンバージョン数を測定
2. アプリ  
「Google Play ストア アプリ」からアプリをダウンロードした件数や、アプリが初回起動された件数、またはアプリ内のユーザー行動などのコンバージョンを測定
3. 電話発信  
広告を経由してサイトを訪問したユーザーが、電話発信用リンクをタップ、またはクリックした件数を測定
4. インポート  
オフラインの特定行動（電話、来店）などに対してコンバージョンを測定

コンバージョン測定の目的をタブから選択

計測期間1～90日の範囲で入力

広告をクリックしてからコンバージョンが発生するまでの期間を設定。

計測方法を選択します。

毎回：計測期間内に発生した全てのコンバージョンを計測。ECサイトなどで一人のユーザーが複数回購入を計測したい場合などに選択する。  
初回のみ：ユニークコンバージョン数（同一訪問者による複数のコンバージョンを排除した数）を計測します。問い合わせや会員登録など基本的に一人のユーザーが1回のみコンバージョンする想定の場合に選択する。

自動入札への利用するか否かを選択

1コンバージョンあたりの価値を13桁以内の半角数字で入力。  
※1コンバージョンあたりの価値が固定値の場合、固定金額を入力します

「作成」をクリック

これでコンバージョンの作成は完了です



## ② タグを取得・設置する

## ／ タグを取得する

1

作成したコンバージョンの「タグを表示」をクリック

＜ ライブラリー

対象外キーワードリスト    + コンバージョン設定を作成

ポータルフォリオ入札    下フィルター    + 追加

キャンペーン間の共有予算

設定	コンバージョン名	測定タグ	コンバージョン種別	コンバージョン測定の目的
●	任意の名前	タグを表示	ウェブページ	購入/販売

ページフィード

ターゲットリスト

# ／ タグを取得する

2

コンバージョン測定タグ ?

サイトジェネラルタグ・コンバージョン測定補完機能タグ ?

サイトジェネラルタグとコンバージョン測定補完機能タグを設置する

コンバージョン測定の補完機能を利用する場合は、自動タグ設定を「設定する」にしてください。

```
<script async src="https://s.yimg.jp/images/listing/tool/cv/ytag.js"></script>
<script>
window.yjDataLayer = window.yjDataLayer || [];
function ytag() {
ytag({"type":"ycl_cookie"});
</script>
```

タグをクリップボードにコピー

サイトジェネラルタグを設置する

コンバージョン測定タグ ?

```
<script async>
ytag({
  "type": "yss_conversion",
  "config": {
    "yahoo_conversion_id": " ",
    "yahoo_conversion_label": " ",
    "yahoo_conversion_value": "0"
  }
});
</script>
```

タグをクリップボードにコピー

閉じる

「サイトジェネラルタグとコンバージョン補完機能タグを設置する」を選択

サイトジェネラルタグとコンバージョン測定補完の機能を併せ持つタグです。コンバージョン測定タグと併せて設置することで各社ブラウザのセキュリティ強化の影響を受けにくいコンバージョン測定が可能になります。  
また、合せてアカウントへの「自動タグ設定」が必要です。  
※コンバージョン補完機能タグが必要ない場合は「サイトジェネラルタグを設置する」を選択します。

▶ 「自動タグ設定」は次ページで解説

3

「タグをクリップボードにコピー」をクリック

※コピーしたタグは別途テキストに保存しておきましょう

4

コンバージョン測定タグの「タグをクリップボードにコピー」をクリック

※コピーしたタグは別途テキストに保存しておきましょう

-これでタグの取得は完了です-

## 自動タグを設定

※手順3で「サイトジェネラルタグとコンバージョン補完機能タグを設置する」を選択した場合は自動タグ設定をする

5

「全てのキャンペーン」を選択

6

「アカウント設定」をクリック

7

アカウント設定の「編集」をクリック

8

9

自動タグ設定の「設定する」にチェックを入れる

「保存」をクリック

-これで自動タグの設定は完了です-

# ／ 各種タグの取得が完了したら、次はWebサイトへ設置をしていきます。 タグの設置方法は大きく分けて以下の2種類です。

## 1 Webサイトへ直接設置する

### ▼タグを設置する位置

・ **サイトジェネラルタグ（またはサイトジェネラルタグ・コンバージョン測定補完機能タグ）**  
ウェブサイト内の全ページの<head>タグ開始直後に設置してください。

・ **コンバージョン測定タグ**  
「設置済みのサイトジェネラルタグより後（<body>タグ内も可）」または「コンバージョンアクションのタイミング」に設置してください。

ここまででコンバージョン設定は完了です。

## 2 タグマネージャーで設置する

本資料では最もメジャーなタグ管理ツールである「Googleタグマネージャー」の設定方法を解説します。**設定方法については次ページ以降で解説します。**

※Googleタグマネージャー (Google Tag Manager, GTM) は、ウェブサイトやアプリにおける様々なタグをコード編集なしで一元管理できる無料ツールです。GTMを利用することで、タグの追加や更新、管理を簡単に行うことができます。

### ▼設置順番イメージ1

```
<head>  
<サイトジェネラルタグ・コンバージョン測定補完機能タグ>  
:  
</head>  
<body>  
<コンバージョン測定タグ>  
:  
</body>
```

### ▼設置順番イメージ2

```
<head>  
<サイトジェネラルタグ>  
<コンバージョン測定タグ>  
:  
</head>  
<body>  
:  
</body>
```

## ② タグを取得・設置する

- ② Googleタグマネージャーで設置する -

# Googleタグマネージャーでアカウントを作成する

※アカウントを既に作成済の場合は手順5へ進んでください

※Googleタグマネージャーへログインする

1

Googleタグマネージャーで「アカウントを作成」をクリック

The screenshot shows the Google Tag Manager interface. At the top, there is a navigation bar with the text 'タグ マネージャー' and 'すべてのアカウント'. Below this, there is a search bar and a button labeled 'アカウントを作成'. The main content area displays a table of accounts. The table has columns for 'コンテナ名 ↑', 'コンテナの種類', and 'コンテナ ID'. There are two rows of data, each representing a container. The first row shows a container named 'ウェブ' with a specific ID. The second row also shows a container named 'ウェブ' with a different ID. Each row has a gear icon and a vertical ellipsis icon to its right, indicating settings and actions for each container.

コンテナ名 ↑	コンテナの種類	コンテナ ID	
ウェブ	ウェブ		⚙️ ⋮
ウェブ	ウェブ		⚙️ ⋮

# Googleタグマネージャーでアカウントを作成する

## 2

← 新しいアカウントの追加

アカウントの設定

アカウント名  
例: 社名

国  
アメリカ合衆国

Google や他の人と匿名でデータを共有

コンテナの設定

コンテナ名  
例: www.mysite.com

ターゲットプラットフォーム

<input checked="" type="checkbox"/>	ウェブ デスクトップとモバイルのウェブサイトでの使用向けです
<input type="checkbox"/>	iOS iOS アプリでの使用向けです
<input type="checkbox"/>	Android Android アプリでの使用向けです
<input type="checkbox"/>	AMP Accelerated Mobile Pages での使用向けです
<input type="checkbox"/>	Server For server-side instrumentation and measurement

作成    キャンセル

任意の名前名を設定

自国（日本）を選択

任意の名前を設定

該当する項目を選択

## GoogleタグマネージャーのコードをWebサイトへ設置する(初回のみ)

Googleタグマネージャーの初期設定として、コンテナをHTML内に直接埋め込んで設定していきます。コンテナはタグを一元管理する箱の様なもので、一度HTML内に設定すれば、あとはGoogleタグマネージャー上でコード編集なしでタグ設置、管理ができるようになります。

### Google タグ マネージャーをインストール

下のコードをコピーして、ウェブサイトのすべてのページに貼り付けてください。

1. このコードは、次のようにページの <head> 内のなるべく上のほうに貼り付けてください。

```
<!-- Google Tag Manager -->  
<script>(function(w,d,s,l,i){w[l]=w[l]||[];w[l].push({'gtm.start':  
  new Date().getTime(),event:'gtm.js'});var f=d.getElementsByTagName(s)[0],  
  j=d.createElement(s),dl=l!='dataLayer'?'&l='+l:'';j.async=true;j.src=  
  'https://www.googletagmanager.com/gtm.js?id='+i+dl;f.parentNode.insertBefore(j,f);  
})(window,document,'script','dataLayer','GTM-T3J7VKRQ');</script>  
<!-- End Google Tag Manager -->
```

2. 開始タグ <body> の直後にこのコードを次のように貼り付けてください。

```
<!-- Google Tag Manager (noscript) -->  
<noscript><iframe src="https://www.googletagmanager.com/ns.html?id=GTM-T3J7VKRQ"  
  height="0" width="0" style="display:none;visibility:hidden"></iframe></noscript>  
<!-- End Google Tag Manager (noscript) -->
```

3. ウェブサイトをテストする (省略可) :

例:

Google タグ マネージャー スニペットの導入について詳しくは、[クイックスタートガイド](#)をご覧ください。

OK

3

コードをコピーしてWebサイトのすべてのページの <head> 内のなるべく上のほうに貼り付け

4

コードをコピーしてWebサイトのすべてのページの <body> 直後に貼り付け

# Googleタグマネージャーでサイトジェネラルタグを作成する

5

「新しいタグを追加」をクリック

The screenshot displays the Google Tag Manager workspace interface. On the left, a sidebar contains navigation options: サマリー (Summary), タグ (Tags), トリガー (Triggers), 変数 (Variables), フォルダ (Folders), and テンプレート (Templates). The main content area is divided into several sections. At the top, a status bar shows 'コンテナの品質: 非常に良い' (Container Quality: Very Good) and '問題は検出されませんでした。' (No issues detected). Below this, the '新しいタグ' (New Tag) section is highlighted with a yellow box around the '新しいタグを追加' (Add New Tag) button. This section includes a sub-header '新しいタグ' and a description '50種類を超えるタグタイプから1つ選択します' (Select one from over 50 tag types). To the right, the '現在編集中心' (Currently Editing) section shows 'Default Workspace' and a table of workspace changes:

ワークスペースの変更		
0	0	0
修正済みの数	追加済みの数	削除済みの数

Below the table is a link 'ワークスペースを管理' (Manage Workspaces). To the right of the 'New Tag' section is a green box titled '公開されなかった変更' (Changes Not Published), with the text 'タグを追加して、変更内容を公開してください。' (Add tags to publish your changes). At the bottom, there is a section for 'ワークスペースの変更' (Workspace Changes) which is currently empty, and an 'アクティビティ履歴' (Activity History) section at the very bottom.

## Googleタグマネージャーでサイトジェネラルタグを作成する

「Yahooサイトジェネラルタグ」などの任意の名前を設定

6

名前のないタグ

保存

タグの設定

タグタイプを選択して設定を開始...

詳細

タグアイコンをクリック

トリガー

トリガーを選択してこのタグを配信...

詳細

7

# Googleタグマネージャーでサイトジェネラルタグを作成する

9

× タグタイプを選択

コミュニティ テンプレートギャラリーでタグタイプをさらに見つけましょう >

おすすめ

- Google アナリティクス >
- Google 広告 >
- Floodlight >
- Google タグ Google
- コンバージョンリンカー Google
- おすすめのコミュニティ CMP テンプレート Google タグ マネージャーの同意設定と高度設定をご紹介します。

カスタム

- カスタム HTML  
カスタム HTML タグ
- カスタム画像  
カスタム画像タグ

8

タグタイプ「カスタムHTML」をクリック

× 手順「6」で設定したタグ名

括弧内にYahoo広告管理画面でコピーしたタグを貼り付け

保存

タグの設定

タグの種類

<> カスタム HTML  
カスタム HTML タグ

HTML ⓘ

```
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18
```

サイトジェネラルタグ  
または  
サイトジェネラルタグ・コンバージョン測定補完機能タグ  
をここに貼り付け

document.write をサポートする ⓘ

> 詳細設定

# Googleタグマネージャーでサイトジェネラルタグのトリガーを作成する

× 手順「6」で設定したタグ名

タグの種類

カスタム HTML  
カスタム HTML タグ

HTML

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19

サイトジェネラルタグ  
または  
サイトジェネラルタグ・コンバージョン測定補完機能タグ

document.write をサポートする

> 詳細設定

トリガー

トリガーアイコンをクリック

トリガーを選択してこのタグを配信...  
詳細

10

× トリガーの選択

名前 ↑	タイプ	フィルタ
All Pages	ページビュー	--
Consent Initialization - All Pages	同意の初期化	--
Initialization - All Pages	初期化	--

11

「All Pages」を選択

上記の設定を「保存」→「公開」したら、これでサイトジェネラルタグの設定は完了です

# Googleタグマネージャーでコンバージョンタグを作成する

12

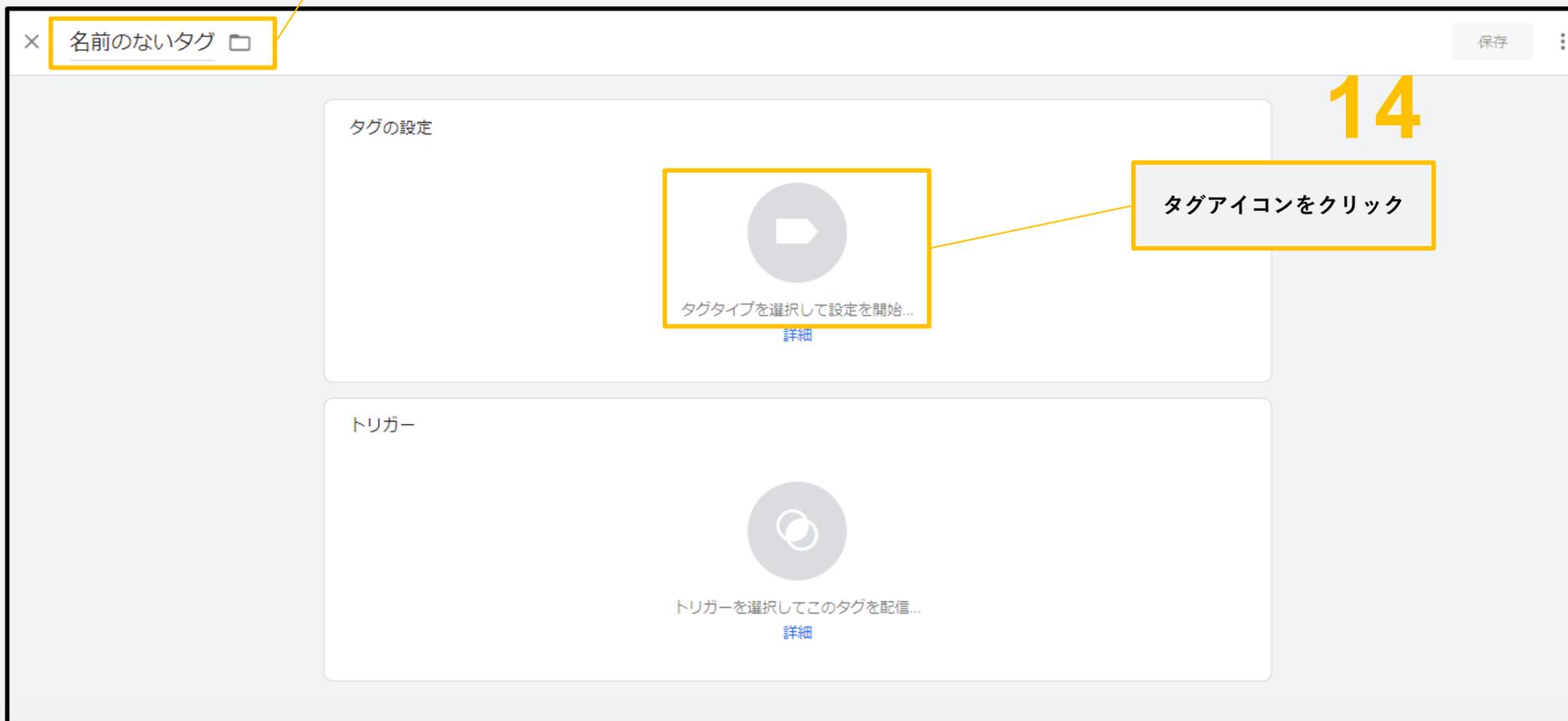
「新しいタグを追加」をクリック

The screenshot displays the Google Tag Manager workspace interface. On the left, a sidebar contains navigation options: サマリー (Summary), タグ (Tags), トリガー (Triggers), 変数 (Variables), フォルダ (Folders), and テンプレート (Templates). The main content area is divided into several sections. At the top, a status bar shows 'コンテナの品質: 非常に良い' (Container Quality: Very Good) and '問題は検出されませんでした。' (No issues detected). Below this, the '新しいタグ' (New Tag) section is highlighted with a yellow box around the '新しいタグを追加' (Add New Tag) button. This section also includes a sub-header '新しいタグ' and a description '50種類を超えるタグタイプから1つ選択します' (Select one from over 50 tag types). To the right, the '現在編集中心' (Currently Editing) section shows 'Default Workspace' and a table of workspace changes with zero counts for '修正済みの数' (Number of corrections), '追加済みの数' (Number of additions), and '削除済みの数' (Number of deletions). Further right, a green box labeled '公開されなかった変更' (Changes not published) contains the instruction 'タグを追加して、変更内容を公開してください。' (Add tags and publish the changes). At the bottom, the 'ワークスペースの変更' (Workspace changes) section shows a pencil icon and the message 'このワークスペースには変更がありません。' (No changes in this workspace). The 'アクティビティ履歴' (Activity history) section is visible at the very bottom.

## Googleタグマネージャーでコンバージョンタグを作成する

「Yahooコンバージョンタグ」などの任意の名前を設定

13



14

タグアイコンをクリック

タグタイプを選択して設定を開始...

[詳細](#)

トリガー

トリガーを選択してこのタグを配信...

[詳細](#)

# Googleタグマネージャーでコンバージョンタグを作成する

# 16

× タグタイプを選択

コミュニティ テンプレートギャラリーでタグタイプをさらに見つけましょう >

おすすめ

- Google アナリティクス >
- Google 広告 >
- Floodlight >
- Google タグ Google >
- コンバージョンリンカー Google >
- おすすめのコミュニティ CMP テンプレート Google タグ マネージャーの同意設定と高度な設定をご紹介します。

カスタム

- <> カスタム HTML カスタム HTML タグ
- カスタム画像 カスタム画像タグ

15

タグタイプ「カスタムHTML」をクリック

× 手順「13」で設定したタグ名

括弧内にYahoo広告管理画面でコピーしたタグを貼り付け

保存

タグの設定

タグの種類

<> カスタム HTML カスタム HTML タグ

HTML

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18

コンバージョンタグ  
をここに貼り付け

document.write をサポートする

> 詳細設定

# Googleタグマネージャーでコンバージョンタグのトリガーを作成する

17

右上の「+」をクリックして新規トリガーを作成する



18

任意のトリガー名を設定



19

トリガーアイコンをクリック

# Googleタグマネージャーでコンバージョンタグのトリガーを作成する

20

## ・ 該当のトリガータイプを選択

※トリガー設定では、コンバージョンタグが作動するタイミングを設定できる。お問い合わせや購入完了ページ（サンクスページ）をコンバージョンに設定したい場合は、「ページビュー」を選択。

× トリガーのタイプを選択

ページビュー

- DOM Ready
- ウィンドウの読み込み
- ページビュー
- 初期化
- 同意の初期化

クリック

- すべての要素
- リンクのみ

ユーザー エンゲージメント

- YouTube 動画
- スクロール距離
- フォームの送信
- 要素の表示

※「ページビュー」を選択した場合の例

21

## 「一部のページビュー」を選択

トリガーの設定

トリガーのタイプ

ページビュー

このトリガーの発生場所

すべてのページビュー  一部のページビュー

イベント発生時にこれらすべての条件が true の場合にこのトリガーを配信します

Page URL 含む https://primenumbers.co.jp/

22

## 「Page URL」を選択

23

## コンバージョンをカウントするページのURLを入力

上記の設定を「保存」→「公開」したら、これでコンバージョン設定は完了です



## 会社概要

弊社はリスティング広告やSNS広告などWeb広告の運用コンサルティング業務と、LP・コーポレートサイトなどのWebサイト制作サービスを提供します。

社名	プライムナンバーズ株式会社 PRIME NUMBERS
所在地	〒163-1107 東京都新宿区西新宿6丁目22-1 新宿スクエアタワー7階
電話番号	03 - 6276 - 0568
資本金	5,000,000円
代表者	小林 大輔
設立	2012年10月3日

### 無料相談はこちら

<https://primenumbers.co.jp/>

### 広告運用サービスのご案内資料はこちら

<https://primenumbers.co.jp/download/primenumbers-service/>

### Web制作サービスのご案内資料はこちら

<https://primenumbers.co.jp/download/web-pro-service/>